

**「みやざきボランティア体験月間2018」
(7~9月)**

報 告 書

【提唱団体】

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

【後援団体】

宮崎県

宮崎県教育委員会

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会

【協力団体】

市町村社会福祉協議会（市町村ボランティアセンター）

NPO・ボランティア団体



はじめに

宮崎県社会福祉協議会では、平成8年から、毎年7月から9月までの3か月間を「みやざきボランティア体験月間」として位置づけ、市町村社会福祉協議会（市町村ボランティアセンター）やNPO・ボランティア団体の協力のもと様々なボランティア体験プログラムを提供し県民のボランティア活動への参加ときっかけづくりを応援しています。

今年度は、「自然・環境」、「国際交流・多文化共生」、「福祉」、「まちづくり」、「文化・芸能」など合計71本の体験プログラムが実施されました。体験プログラムへの参加者は3,108人、また、実施にあたり協力いただいたNPO・ボランティアの方々には1,099人となりました。

プログラムの中にはNPO・ボランティアの日頃の活動を体験するものから、地域住民にも協力をいただきながら体験するプログラムまで様々なものがありました。

地域共生社会の実現に向け、ボランティア・市民活動の重要性が増しており、今後も市町村社会福祉協議会（市町村ボランティアセンター）及びNPO・ボランティアが協力し様々な体験プログラムを提供することにより、県民のボランティア活動への関心が高まり、参加につながっていけば幸いです。

本報告書は、県内で実施された体験プログラムの中から今後の参考になるものを掲載しましたのでご覧ください。

最後に、本体験月間に御協力いただきました各市町村社会福祉協議会やNPO・ボランティアの方々をはじめ御協力をいただきました全ての方々に感謝申し上げます。

平成31年3月

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

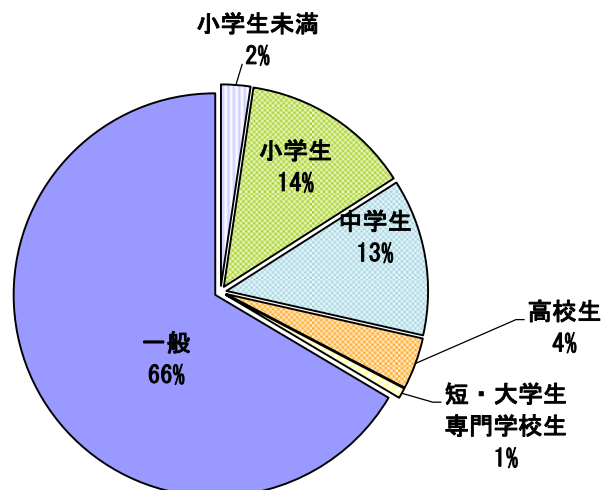
目 次

1	世代別参加者数	1
2	分野別参加者数	2
3	ボランティア体験プログラムの内容	
(1)	宮崎市社会福祉協議会本所 「福祉体験 in 24時間テレビ」	5
(2)	宮崎市社会福祉協議会清武支所 「わんぱく福祉体験」	6
(3)	宮崎市社会福祉協議会佐土原支所 「わんぱくふくし体験 ～障がい者と一緒にバリアフリー体験～	7
(4)	宮崎市社会福祉協議会高岡支所 「音声訳ボランティア体験」	8
(5)	都城市社会福祉協議会本所 「認知症講演会でのオレンジカフェ案内」 「子育てサロンいそいちピヨピヨひろば」	9 10
(6)	都城市社会福祉協議会高崎支所 「夏休み子ども寺子屋サロン」	11
(7)	延岡市社会福祉協議会本所 「平成30年度高校生ボランティア体験」	12
(8)	小林市社会福祉協議会本所 「夏のボランティア体験～夏ボラ～」	13
(9)	小林市社会福祉協議会須木支所 「暮らしの困り事助け隊」	14
(10)	日向市社会福祉協議会本所 「児童サポートボランティア体験」	15
(11)	西都市社会福祉協議会 「平成30年度ボランティアこどもカレッジ」	16
(12)	えびの市社会福祉協議会 「ふれあいカレーの日」	17
(13)	国富町社会福祉協議会 「るんるん食堂 (コミュニティ食堂)」	18
(14)	綾町社会福祉協議会 「福祉施設ボランティア体験」	19
(15)	三股町社会福祉協議会 「読み聞かせ体験」	20
(16)	高鍋町社会福祉協議会 「点字で名刺を作成・視覚障がい者と ブラインドテニスをやってみよう」	21
(17)	新富町社会福祉協議会 「社会人福祉活動体験事業 ふれあいミニバレーボール大会」	22
(18)	西米良村社会福祉協議会 「橋の日活動」	23
(19)	木城町社会福祉協議会 「おたのしみ・すこやか教室」	24
(20)	都農社会福祉協議会 「音声訳体験」	25
(21)	美郷町社会福祉協議会北郷事業所 「夏祭りボランティア体験」	26
(22)	諸塚村社会福祉協議会 「古着収集リサイクルでボランティア」	27
(23)	椎葉村社会福祉協議会 「生きがいくくり手伝い隊」	28
(24)	日之影町社会福祉協議会 「あなたの望み叶えます」	29
(25)	五ヶ瀬町社会福祉協議会 「加勢の日」	30
4	みやざきボランティア体験月間 2018 実施要領	31

「みやざきボランティア体験月間2018」～世代別参加者数～

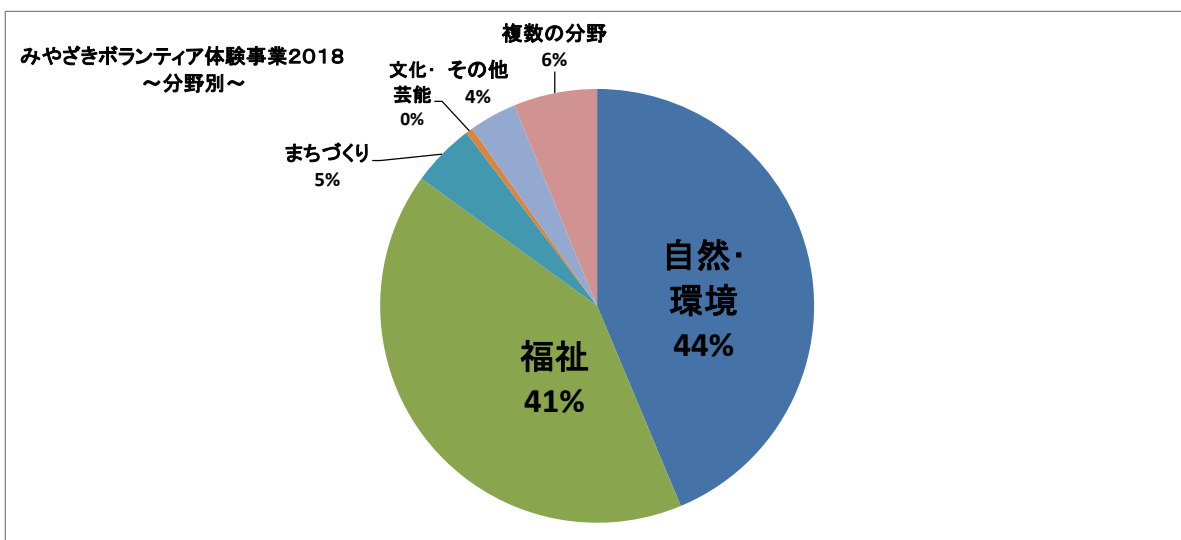
		小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	総参加者数
宮崎市	本所		1	1	20	8	6	36
	清武支所	3	10	26			22	61
	田野支所						20	20
	佐土原支所	4	12	1			8	25
	高岡支所		45	1			22	68
都城市	本所	27	22	33	10		130	222
	山之口支所	5	31	4			15	55
	高城支所						5	5
	山田支所		11	16			29	56
	高崎支所			112				112
延岡市	本所				21			21
	北方支所							0
	北浦支所		21	6				27
	北川支所							0
日南市	本所							
	北郷支所	3			37		64	104
	南郷支所							
小林市	本所		14	1		1	38	54
	須木支所			12			7	19
	野尻支所						30	30
日向市	本所				4		2	6
	東郷支所							
串間市								0
西都市			1		6		21	28
えびの市				43	8		8	59
国富町					6		85	91
綾町		2	9	36			117	164
三股町		3	1		11	15	483	513
高原町		8					93	101
高鍋町			80		2		79	161
新富町			24	37			187	248
西米良村		5	39	7			74	125
木城町			44				98	142
川南町		3	11	4	2		117	137
都農町			24				5	29
門川町					1			1
美郷町	南郷事業所				1	1	10	12
	西郷事業所							0
	北郷事業所			10			25	35
諸塚村		10	5	3			133	151
椎葉村				2			42	44
高千穂町			16					16
日之影町						1	63	64
五ヶ瀬町			2	36			28	66
総参加者数		73	423	391	129	26	2,066	3,108

みやざきボランティア体験事業2018
～世代別～




「みやざきボランティア体験月間2018」～分野別参加者数～

		自然・環境	参加者数	国際交流・多文化共生	参加者数	福祉	参加者数	防災・安全	参加者数	まちづくり	参加者数	文化・芸能	参加者数	複数の分野	参加者数	その他	参加者数	プログラム数	体験プログラム参加者数	体験プログラム協力者数
宮崎市	本所				1	22										1	14	2	36	0
	清武支所				3	61												3	61	21
	田野支所	1	20															1	20	24
	佐土原支所				2	25												2	25	22
	高岡支所				2	68												2	68	8
都城市	本所				5	222												5	222	128
	山之口支所				1	55												1	55	0
	高城支所	1	5															1	5	15
	山田支所	1	56															1	56	2
	高崎支所													1	80	1	32	2	112	37
延岡市	本所				1	21												1	21	21
	北方支所																	0	0	0
	北浦支所													1	27			1	27	24
	北川支所																	0	0	0
日南市	本所																			
	北郷支所	1	104															1	104	4
	南郷支所																			
小林市	本所				2	54												2	54	36
	須木支所				1	19												1	19	21
	野尻支所	1	30															1	30	10
日向市	本所				2	6												2	6	94
	東郷支所																			
串間市																		0	0	0
西都市	1	19												2	9			3	28	28
えびの市					2	59												2	59	63
国富町	1	65			1	26												2	91	14
綾町	1	99			2	65												3	164	33
三股町	1	495			2	18												3	513	230
高原町	1	101																1	101	15
高鍋町	1	75			2	18								1	68			4	161	25
新富町					3	248												3	248	10
西米良村									3	125								3	125	16
木城町					2	142												2	142	9
川南町	1	137																1	137	9
都農町					1	7			1	22								2	29	11
門川町	1	1																1	1	74
美郷町	南郷事業所				1	2								1	10			2	12	6
	西郷事業所																	0	0	0
	北郷事業所				2	35												2	35	0
諸塚村	1	151																1	151	33
椎葉村					3	44												3	44	32
高千穂町											1	16						1	16	6
日之影町																1	64	1	64	17
五ヶ瀬町					2	66												2	66	1
プログラム数計		14	1,358	0	0	43	1,283	0	0	4	147	1	16	6	194	3	110	71	3,108	1,099



社 協 名	宮崎市社会福祉協議会 本所
-------	---------------



ボランティア体験プログラム名		福祉体験in24時間テレビ						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	24時間テレビにあわせ、市社協が設置した、アイマスク体験、高齢者めがね、車いす体験の運営補助とボランティア団体が作成した布製のレクリエーション道具を使った体験コーナーの運営を体験した。						活動分野	
							その他	
実施日	平成30年8月25日(土)							
活動場所(建物名等)	UMKスポーツスタジオ							
協力団体								
総数 (体験者数+協力者数)							14名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
					8	6	14名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
							0名	
活動の様子など	<p>ボランティア活動体験者が子どもやその保護者の方を高齢者めがねによる白内障の体験、アイマスクでの点字ブロック体験へ誘導した。</p> <p>また、会場に来客されたお客様がスムーズに体験できるように、ボランティア活動体験者が道具の配置に気を配っていた。</p> <p>来場されたお客様は道具の使い方等の説明に関心を示されていた。</p> <p>会場に来客されたすべての方には、企業貢献で寄付して頂いたお菓子等の詰め合わせをプレゼントした。</p>							

社 協 名	宮崎市社会福祉協議会 清武支所
-------	-----------------

ボランティア体験 プログラム名	わんぱく福祉体験						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	清武地域の福祉施設での清掃活動及び施設利用者との交流を実施した。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年7月27日（金）						
活動場所 (建物名等)	高齢者福祉施設（サンヒルきよたけ）						
協力団体	サンヒルきよたけ、小学校、ガールスカウト、社協（送迎バス）						
総 数 (体験者数+協力者数)							25名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
	3	10				5	18名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						7	7名
活動の 様子など	<p>キッズボランティア「たけんこ」、ガールスカウト及び参加申込みのあった小学生と保護者が参加した。 清掃後、施設利用者の方と話をするなど交流ができた。</p>						

社 協 名

宮崎市社会福祉協議会 佐土原支所

ボランティア体験 プログラム名		わんぱくふくし体験 ～障害者と一緒にバリアフリー体験～						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	子ども達に障がい者との福祉体験を通して福祉への理解と関心を高め、今後のボランティア活動に対するきっかけや豊かな心を養うことを目的に、視覚障がい者による講話と、生活体験、スポーツの支援を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年7月28日（土）							
活動場所 (建物名等)	宮崎市佐土原地域福祉センター							
協力団体	NPO法人MIYAZAKI うづらaiクラブ（託児） 佐土原町視覚障害者福祉会 NPO法人宮崎市視覚障害者福祉会							
総 数 (体験者数+協力者数)							35名	
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
	2	8				4	14名	
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						21	21名	
活動の 様子など	<p>視覚障がい者の方の生活を聞き、どういうものを使って生活をしているか道具を紹介してもらった。実際に使ってみて驚いた。また、床卓球やアイマスク体験など障がい者の支援を体験した。</p> <p>最後は、盲導犬マックスの仕事ぶりを紹介していただき、盲導犬は、仕事と休みがあることを学んだ。盲導犬マックスが体に付けているハーネス（白い胴輪）を外し休み時間を作って、触れ合いの時間を楽しんだ。</p>						 	


社 協 名	宮崎市社会福祉協議会 高岡支所
-------	-----------------

ボランティア体験プログラム名		音声訳ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	音声訳ボランティアの録音作業を通して、高齢者や視覚障がい者の生活を知り、音声を伝える難しさやその大切さを学ぶことを目的に実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年8月10日（金）							
活動場所 (建物名等)	高岡福祉保健センター 穆園館							
協力団体	音声訳ボランティア「あざみの会」							
総 数 (体験者数+協力者数)							11名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		4	1			2	7名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						4	4名	
活動の様子など	<p>音声訳ボランティアについて説明を受けた後、「大きな木」の読み合わせを一人ずつ行い、各班に別れて録音作業を行った。録音したテープを、参加した児童が高齢者宅へ直接届けたところ、とても喜ばれた。</p> <p>参加した方は、読むこと（アクセントの使い方）の難しさや音で伝える難しさを学び、高齢者や視覚障がい者の生活の大変さを知ることができた。</p>							


社 協 名	都城市社会福祉協議会 本所
-------	---------------

ボランティア体験 プログラム名	認知症講演会でのオレンジカフェ案内						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	認知症の理解や啓発を目的として、認知症講演会を開催し、その中で高校生が来場者に講演会会場やオレンジカフェの案内等を行い、認知症についての関心を高めながら、ボランティア活動を実施した。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年9月29日（土）						
活動場所 (建物名等)	都城市総合文化ホール						
協力団体	都城市、ぼんちメイト、地域包括支援センター						
総 数 (体験者数+協力者数)							20名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
				7			7名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						13	13名
活動の 様子など	<p>ぼんちメイトと協力しながら、来場者に声をかけ、オレンジカフェの周知やアンケートの協力をお願いしました。</p> <p>活動後は、講演会を聞いて、今後の認知症学習へつながるきっかけにもなりました。</p>						

社 協 名	都城市社会福祉協議会 本所
-------	---------------

ボランティア体験 プログラム名	子育てサロンいそいちピヨピヨひろば						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	子育て中の親子の居場所づくりを行い子育て体験を行うことを目的として、地区内の中学生が子育てサロンの手伝いをするほか、紙芝居や見守りを実施した。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年7月28日(土) 平成30年9月22日(土)						
活動場所 (建物名等)	五十市地区公民館						
協力団体	五十市地区社会福祉協議会、五十市地区民生委員児童委員協議会、五十市中学校						
総 数 (体験者数+協力者数)							42名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			12				12名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						30	30名
活動の 様子など	<p>7月28日(土) ・参加した子どもたちと中学生が紙風船を楽しんだ。スタッフは全員民生委員で、「紙風船は体力を使うので、中学生が遊んでくれることがとても助かる」とのことだった。</p> <p>9月22日(土) ・紙芝居「まねきねこの会」に来てもらい、ボランティアとして参加した中学生にも紙芝居を読んでもらった。</p>						 


社 協 名	都城市社会福祉協議会 高崎支所
-------	-----------------

ボランティア体験 プログラム名	夏休み子ども寺子屋サロン						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	小学生を対象にした「学習」、「交流」、「遊び」の体験活動を行うサロンで、中学生が地域ボランティアと共に講師や小学生の活動支援を実施した。						活動分野 その他
実施日	前期 平成30年7月23日(月)、24日(火)、25日(水)、26日(木) 後期 平成30年8月20日(月)、21日(火)、22日(水)、23日(木)						
活動場所 (建物名等)	さわやか館、大牟田体育館						
協力団体	原村ボランティアグループ、高崎地区民生委員児童委員協議会						
総 数 (体験者数+協力者数)							44名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			32				32名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						12	12名
活動の 様子など	<p>地域のボランティアの方から、牛乳パックで帽子の作り方の説明を受けた後、小学生が作るのを手伝い、完成するまで一生懸命に取り組んでいた。一緒に帽子を作りあげることで、地域ボランティア、小学生との交流もできて、たくさんの笑顔が見られた。</p> <p>この他に、寺子屋サロンでは、昔の遊び、スポーツレクリエーション、おやつ作り、紙芝居、夏休みの宿題の支援を実施した。</p>						

社 協 名	延岡市社会福祉協議会 本所
-------	---------------

ボランティア体験プログラム名		平成30年度 高校生ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	利用者とのふれあい、整容、食事の配膳、環境整備など各施設でのボランティア体験を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年8月6日(月)事前学習 平成30年8月7日(火)～17日(金)施設体験（期間内に2日間）							
活動場所(建物名等)	事前学習：延岡市社会福祉センター 高齢者施設：敬寿園、大瀬別荘グループホーム 北方デイサービス、曾木デイサービス 障がい者施設：やわらぎの里、はまゆう園 児童施設：こばと保育園							
協力団体	協力高校：延岡高校、延岡星雲高校 事前学習：延岡市ボランティア協会 受入施設：敬寿園、大瀬別荘グループホーム、北方デイサービス、曾木デイサービス、やわらぎの里、はまゆう園、こばと保育園							
総数 (体験者数+協力者数)							42名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
				21			21名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						21	21名	
活動の様子など	<p>各施設において利用者とのふれあいや整容、食事の配膳や施設の環境整備などに取り組んだ。</p> <p>参加した高校生からは「こんなに大変な仕事に就いて、私も人の手助けがしたいと思った」「車いす、浴場など、身体が不自由な方のことを考えてあった」との多くの感想があり、参加した生徒それぞれにたくさん得るものがあった。</p>							

社 協 名	小林市社会福祉協議会 本所
-------	---------------

ボランティア体験プログラム名		夏のボランティア体験 ～夏ボラ～						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	子ども達がボランティア体験を通して、思いやりの心を養い、福祉への関心を育てると共に学生ボランティアの活動登録を促すことを目的に実施した。 また、異年齢同士が交流を図りながら、ボランティア活動をすることで、周りの方との協調性を身につけることを目的とした。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年8月10日（金）							
活動場所 (建物名等)	小林市内一人暮らし高齢者宅及び、 デイサービスセンター パワリハ倶楽部							
協力団体	水流迫茶のん場、デイサービスセンター パワリハ倶楽部、 生活支援コーディネーター							
総 数 (体験者数+協力者数)							72名	
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		14	1		1	19	35名	
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		14				23	37名	
活動の 様子など	<p>高齢者のニーズを聞き、その中で希望された室内掃除、草取りを行った。最初は全く声が出ないほど緊張していた子ども達も体験をひとつひとつ重ねていく度に、高齢者との距離が近くなり笑顔が出るようになった。また、子どもたちと協力団体の方が企画して、デイサービスの方へプレゼントを作った。</p> <p>高齢者宅の方やデイサービス利用の方に「ありがとう」と言われ、参加した子どもたちもとても嬉しそうだった。「またボランティアをしたい！」との声が多く聞かれた。</p>						   	

社 協 名	小林市社会福祉協議会 (須木支所)
-------	----------------------

ボランティア体験 プログラム名	暮らしの困り事助け隊						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	高齢者や障がい者の方々が普段自分で行うことが難しい 家屋の外側などの掃除を須木地区在住の中学生が区長など の力を借りて実施した。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年8月17日(金)						
活動場所 (建物名等)	須木地区内の高齢者・障がい者宅(3件) 開会式は須木総合ふるさとセンター 日本赤十字の講習は旧宅老所 茶のん村)						
協力団体	須木中学校校長、須木地区中央校区社協、実施地区の区長、 須木地区民児協、須木駐在所長、社協須木支所職員、 日本赤十字(小林市在住の方々)						
総 数 (体験者数+協力者数)							40名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			12			7	19名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						21	21名
活動の 様子など	<p>須木地区の中学生12名が3か所に分かれ 掃除を実施した。それぞれの場所に区長や駐 在所所長さんも参加。清掃に伺った先では、 家の外の窓などは普段から手が届かずきれい にできていなかったとのことで、大変喜ばれ ていた。</p> <p>清掃実施後は、日本赤十字社の方による心 肺蘇生法と包帯法の講習もあわせて実施し た。</p>						

社 協 名	日向市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		児童サポートボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	児童センター主催で開かれる児童と年中・年長児との世代間交流に参加し、児童保育の体験を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年8月9日(木)							
活動場所(建物名等)	日知屋児童センター							
協力団体	日知屋児童クラブ							
総数 (体験者数+協力者数)							95名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
				1		2	3名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
	38	40				14	92名	
活動の様子など	<p>対人関係に不安のある若者が児童センター職員のサポートを受け、行事の準備から片付けまでを行った。</p> <p>交流では、空き缶を魚に見立てた「お魚つりゲーム」と「ジャンボ福笑い」の2ゲームを担当し、児童・園児の補助を行った。</p>							


社 協 名	西都市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		平成30年度ボランティアこどもカレッジ					
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	ボランティアを行う楽しさや意味を正しく理解してもらうため、ボランティアや地域福祉についての学習とボランティア活動を実施した。						活動分野
							複数の分野
実施日	平成30年8月7日（火）						
活動場所 (建物名等)	西都市生きがい交流広場、穂北地区館、西都市老人福祉センター						
協力団体	地区社会福祉協議会（みんなのデイサービス）						
総 数 (体験者数+協力者数)							25名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
		1		6			7名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						18	18名
活動の様子など	<p>ボランティアに関する基本的な学習会のあと、住民参加型デイサービス「みんなのデイサービス」へ協力者として参加した。</p> <p>健康チェックの手伝いや、利用者とのお喋りを行い、利用者の買い物の付き添いも体験した。</p>						

社 協 名	えびの市社会福祉協議会
-------	-------------


ボランティア体験プログラム名	ふれあいカレーの日						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	“ふれあいカレーの日”として、高校生や中学生が民生委員・児童委員やボランティアの力を借りながら調理を行い、小学生との交流を実施した。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年7月26日（木）、8月8日（水）、9日（木）						
活動場所 (建物名等)	上江小中学校、飯野コミュニティセンター、総合福祉センター						
協力団体	えびの市民生委員児童委員協議会						
総 数 (体験者数+協力者数)							102名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			43	8			51名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						51	51名
活動の様子など	<p>飯野高校生、中学生が調理ボランティアとして51名参加した。</p> <p>各地区の小中学校へ呼びかけ、総計316人の児童が参加し、カレーを食した後、各地区の児童委員によるふれあいゲームにより、世代間の交流を深めることができた。</p>						

社 協 名	国富町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名	るんるん食堂（コミュニティ食堂）						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	地域のいろんな方と一緒に食事をし、地域の中で共に生活している人とふれあい、顔見知りになることで、お互いに思いやりの気持ちを持って接することができるようになることを目的に食堂を開催した。食堂運営の受付から配膳までの様々なボランティア活動を体験した。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年8月8日（水）						
活動場所（建物名等）	国富町農村環境改善センター						
協力団体	国富町ボランティア連絡協議会 東諸地域福祉コーディネーター連絡会 国富町民生委員・児童委員協議会						
総 数 （体験者数+協力者数）							38名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
				4		22	26名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						12	12名
活動の様子など	 <p style="text-align: center;">打ち合わせの様子 参加される方が心よく過ごせるように、スタッフで打ち合わせを行った。</p>			 <p style="text-align: center;">食堂の様子 多世代が会話を楽しみながら、ボランティアが作った食事をおいしく笑顔で食した。</p>			

社 協 名

綾町社会福祉協議会



ボランティア体験プログラム名		福祉施設ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	町内福祉施設での利用者との交流や清掃活動などを実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年7月23日（月）～9月30日（日）							
活動場所 (建物名等)	町内福祉施設及び保育園等							
協力団体	町内福祉施設及び保育園等							
総数 (体験者数+協力者数)							49名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		9	24				33名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						16	16名	
活動の様子など	<p>町内福祉施設において児童や高齢者との方々とのふれあいを通して、コミュニケーションの大切さや人との繋がりを学び、福祉・ボランティアの理解へつなげることができた。学生は福祉職への就職を見据えての参加もあった。</p>							

社 協 名

三股町社会福祉協議会

ボランティア体験プログラム名		読み聞かせ体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	子育て支援に取り組む読み聞かせグループの活動を体験した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年9月4日（火）							
活動場所 (建物名等)	三股町総合福祉センター（子育て支援センター）							
協力団体	ふわふわ布絵本（読み聞かせボランティア）							
総数 (体験者数+協力者数)							11名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
					4		4名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						7	7名	
活動の様子など	<p>実際に布絵本（手袋シアター）の制作を手伝い、出来上がった絵本を使って、子育て支援センターにおいて、幼児に対して読み聞かせを体験を行った。ぬくもりを感じる布絵本に参加者の好評を得た。</p>							

社 協 名	高鍋町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験 プログラム名		点字で名刺を作成 視覚障がい者とブラインドテニスをやってみよう					
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	視覚障がい者を理解することを目的として、点訳「おすす」の点字を体験した。 ガイドヘルパーの役割を学び、実際に視覚障がい者の方を支援する事で、理解と関心を深めた。						活動分野
							福祉
実施日	平成30年7月23日（月）						
活動場所 (建物名等)	高鍋町老人福祉館 大会議室（点字） 高鍋町勤労者体育館（ブラインドテニス）						
協力団体	点訳ボランティア「おすす」 高鍋町視覚障がい者の方 ガイドヘルパー						
総 数 (体験者数+協力者数)						17名	
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
		8				1	9名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						8	8名
活動の 様子など	<p>高鍋東小学校4～6年生8名と教員1名で、点字を学び名刺作りを体験した。作成した名刺を視覚障がい者に渡し、自己紹介をした。その後に、アイマスクを着用したままブラインドテニス体験をした。視覚障がい者が、ボールの中の鈴音でボールの位置を確認する姿に大変驚き、実際にプレイする事で、視覚障がい者の理解と交流を深めることができた。また、ガイドヘルパーのサポート方法を学ぶ事ができた。</p>						 

社 協 名

新富町社会福祉協議会

ボランティア体験
プログラム名社会人福祉活動体験事業
ふれあいミニバレーボール大会

活動分野

福祉

活動の目的や
ボランティア体験者の活動内容

多数の住民が、障がい者のスポーツ活動を支援することによって理解と関心を高め、ボランティア活動に対するきっかけづくりにするとともに「共に生きる」豊かな心を養うことを目的に実施した。

実施日

平成30年8月4日（土）

活動場所
(建物名等)

新富町体育館・新富町福祉学習等供用施設

協力団体

新富町ボランティア連絡協議会

総 数
(体験者数+協力者数)

90名

うち、ボランティア体験
プログラム参加者数

小学生未満

小学生

中学生

高校生

短・大学生
専門学校生

一般

計

86

86名

うち、ボランティア体験
プログラムを企画運営した
ボランティア数

小学生未満

小学生

中学生

高校生

短・大学生
専門学校生

一般

計

4

4名

活動の
様子など


企画の時より熱中症の心配があったが、冷房完備の控室・昼食室を準備し午前中終了などの対応をした。
暑さも吹き飛ばす元気な歓声が体育館に響きわたり、障がい者の支援と共に和気あいあいとプレーすることができた。
昼食も、同じ部屋で参加者全員で摂った。



社 協 名	西米良村社会福祉協議会
-------	-------------

ボランティア体験プログラム名		橋の日活動						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	日頃お世話になっている橋に感謝の気持ちを形にするため、清掃することで、村おこしと村民の互助の意識を高めることを目的に実施した。						活動分野	
							まちづくり	
実施日	平成30年8月3日(金) 平成30年8月4日(土)							
活動場所(建物名等)	村所橋歩道							
協力団体	板谷、八重子ども会、小川横野子ども会、竹原子ども会、西米良中学校、西米良村建設業協議会、橋の日実行委員会、西米良村ボランティア連絡協議会							
総数 (体験者数+協力者数)							66名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門高校生	一般	計	
	2	12	6	0	0	33	53名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門高校生	一般	計	
						13	13名	
活動の様子など	<p>8月4日は「橋の日」とされ、西米良村でも平成28年度より毎年活動を行っている。今年度も、日頃お世話になっている橋に感謝の気持ちを形にしようと、村内中心部に架かる村所橋にて活動を行った。</p> <p>8月3日の8時から、事前清掃として、村内の各建設業の方に高圧洗浄機等を使用して、長年こびりついた汚れを落としていただき、8月4日6時30分から参加者全員で、感謝の気持ちを入れて磨き上げた。</p> <p>なお、7月1日～8月1日に「橋」をテーマに絵画募集を行い、9月23日に開催された「にしめら川まつり」会場にて絵画館テストを実施した。</p>							
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【8月3日 事前清掃】</p>  <p>【8月4日 仕上げ】</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>【before】</p>  <p>【after】</p>  </div> </div>							

社 協 名	木城町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		おたのしみ・すこやか教室						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	聴覚障がい者の日常を知り理解を深めるとともに、コミュニケーション手段である手話の体験を目的に実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	1回目 平成30年9月3日(月) 2回目 平成30年9月5日(水)							
活動場所(建物名等)	1回目 椎木児童館 2回目 高城児童館							
協力団体	木城手話サークル「もくもく」							
総数 (体験者数+協力者数)	1回目 24名 2回目 20名					47名		
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		44					44名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						3	3名	
活動の様子など	<p>聴覚障がい者に来ていただき手話とは何か、日頃使っている会話を交えながら教えて頂いた。子供達も積極的に手話について質問していた。</p> <p>また、聴覚障がい者の方とコミュニケーションを図りながら、手話ボランティア活動の体験をした。</p>							

社 協 名	都農町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		音声訳体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	定期的に発行される町の週報をテープに録音し届けている音声訳グループ『ひおなげし』のボランティア活動を体験した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年7月30日（月）							
活動場所 (建物名等)	都農町社会福祉協議会（作業室）							
協力団体	音声訳グループ『ひなげし』							
総 数 (体験者数+協力者数)							8	名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		7					7	名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						1	1	名
活動の様子など	<p>音声訳ボランティア『ひなげし』の会員からの指導を受けながら、視覚障がい者の方々へ簡単な郷土の伝説になっている物語をテープに録音した。</p> <p>参加した児童は、皆で楽しく音声訳ボランティア活動の体験を行った。</p>							
								

社 協 名	美郷町社会福祉協議会 北郷事業所
-------	------------------

ボランティア体験 プログラム名		夏祭りボランティア体験						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	夏祭りのイベントの運営補助や地域の方との交流を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年8月4日（土）							
活動場所 (建物名等)	美郷町北郷保健センター前							
協力団体								
総 数 (体験者数+協力者数)							10	名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
			10				10	名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
							0	名
活動の 様子など	<p>美郷町北郷地区の夏祭りで社協では店を出し、ヨーヨーすくい、千本釣りコーナー、ポップコーン、駄菓子屋などイベントを行った。</p> <p>その中で美郷北学園の中学生がボランティアで参加し、周辺のゴミ拾いなどの環境整備、イベントの運営補助、地域の方との交流を持ち、場を盛り上げることに協力してもらった。</p>							

社 協 名	諸塚村社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		古着収集リサイクルでボランティア						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	認定NPO法人ブリッジエーシアジャパンプログラム「フルフル」を支援するため、衣類等の仕分けや送料にあてる販売会（フリーマーケット）を実施した。						活動分野	
							国際交流・多文化共生	
実施日	平成30年8月14日（火）～8月27日（月）							
活動場所（建物名等）	村内全域							
協力団体	諸塚村ボランティア連絡協議会、諸塚村婦人連絡協議会							
総数 （体験者数+協力者数）							184名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
	10	5	3	0	0	133	151名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
	2	0	0	0	0	31	33名	
活動の様子など	<p>プログラム体験者へは、古着回収、仕分け、販売、寄贈する古着の梱包作業の体験を行った。体験を通して、ボランティア活動への関心と理解を深めることができた。</p> <p>来場者からは、「掘り出し物があり、楽しかった。」「涼しい会場で、買い物したり、おしゃべりしたり体休めになった。」という声が挙がり、フリーマーケットに対する来場者の満足度は非常に高いことが分かった。</p>							

社 協 名	椎葉村社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		生きがいつくり手伝い隊						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	移動手段がなく地域の方と交流することのできない高齢者の状況を理解するため、イベント会場まで送迎したり、付き添う活動を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年9月1日（土）							
活動場所 (建物名等)	椎葉村開発センター							
協力団体	椎葉村老人クラブ連合会、地域住民さん							
総 数 (体験者数+協力者数)							29	名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						19	19 名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計	
						10	10 名	
活動の様子など	<p>送迎を行うことにより、村内の高齢者の状況と移動手段の確保の課題が理解できた。</p> <p>福祉教育研修会に参加し、映画上映や、認知症のパネル展示等を学び認知症についての正しい理解を得ることができた。</p> <p>また、認知症予防の講演を聞き、会場一体となって笑ったり沢山の地域の方との交流を支援することができた。</p>							

社 協 名	日之影町社会福祉協議会
-------	-------------

ボランティア体験プログラム名		あなたの望み叶えます						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	町内に住む独居高齢者、高齢者世帯の普段行えない作業（軒とい掃除、草切り等）をボランティアで解決することを目的に実施した。 また、当日は災害ボランティアセンター運営訓練も兼ねて行った。						活動分野	
							その他	
実施日	平成30年8月26日（日）							
活動場所 (建物名等)	平底癒しの森運動公園							
協力団体	日之影町ボランティア連絡協議会							
総 数 (体験者数+協力者数)							81	名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
					1	63	64	名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計	
						17	17	名
活動の様子など	<p>毎年参加されるボランティアさん（町内の方）も初めて参加された方も実際の災害ボランティアセンターの流れを体験できるので、有事の際のイメージがしやすいとの意見が多くあった。</p>							

社 協 名	五ヶ瀬町社会福祉協議会
-------	-------------

ボランティア体験プログラム名		加勢の日						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	高齢者の一人暮らしの方を中心に訪問活動し、高齢者の生活の様子と異世代交流を目的に実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	平成30年8月4日（土）							
活動場所 (建物名等)	町内全域・赤谷お大師さん・寺村公民館							
協力団体	いごかせ会 ボランティア連絡協議会							
総 数 (体験者数+協力者数)							34名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		2	4			28	34名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
							0名	
活動の様子など	<p>町内の85才以上の高齢者宅訪問し、窓ふき作業や清掃活動、傾聴ボランティアを行った。</p> <p>各家には小学生や中学生・一般の方3～4人が1グループになり訪問し、異世代交流を行った。</p> <p>また、町内2か所で「加勢の日お茶飲み場」も行ったが、五ヶ瀬マルシェも協働して行い楽しみながら異世代交流を実施することができた。</p>							

みやざきボランティア体験月間2018

実施要領

趣 旨

宮崎県社会福祉協議会では、平成8年から、毎年7月から9月までの3か月間を「みやざきボランティア体験月間」として位置づけています。

市町村社会福祉協議会(ボランティアセンター)やNPO・ボランティア団体の協力のもと、福祉、自然・環境、まちづくりなど様々なボランティア体験プログラムを提供し、県民のボランティア活動への参加ときっかけづくりを応援します。

名 称

みやざきボランティア体験月間2018

実施期間

平成30年7月1日(日)から9月30日(日)まで

提唱団体

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

後援団体

宮崎県

宮崎県教育委員会

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会



実施団体

市町村社会福祉協議会(ボランティアセンター)、NPO・ボランティア団体

ボランティア体験プログラムの内容について

各市町村社会福祉協議会（ボランティアセンター）が下表の例を参考に参加される方が実際のボランティア活動を体験できるプログラムをNPO・ボランティア団体と協力して企画実施します。

活動分野	種類		内容例示
自然・環境	自然や環境を守るための活動		道路・公園などの清掃、海浜美化活動（ごみ集め）、植樹、森林の間伐、野鳥の保護活動、廃油を使った石鹸作りのサポートなど
国際交流・多文化共生	国際交流・国際協力に関する活動		通訳、難民救援、技術援助、砂漠の緑化活動（植林）、海外への食料援助、留学生支援 など
	多文化共生に関する活動		多言語での生活・医療相談、外国人の子どもサポート、多文化共生の理念を広げる活動 など
福祉	高齢者を対象とした活動		高齢者と若者（子ども）との交流の場づくり、高齢者へのレクリエーション指導及び相手、生きがいづくりのための技能指導、友愛訪問や散歩相手、寝たきりやひとり暮らしの高齢者への給食サービス など
	障がい者を対象とした活動		視覚障がい児やし体不自由者の学校などへの誘導、障がい者へのレクリエーションまたは技能指導、在宅障がい者への友愛訪問・訪問介助サービス、障がい者の社会参加協力（車イスの提供など）、点訳・朗読・レコーディング・手話 など
	乳幼児・児童・青少年を対象とした活動		赤ちゃん相談、公園などでのレクリエーション指導、子ども会の援助・指導、児童保育、いじめ電話相談 など
防災・安全	安全な生活のための活動		地域の危険場所点検のための巡回、通学路の安全確保活動、交通安全運動 など
	防災・被災者支援に関係した活動		救援物資の確保・輸送、炊き出しなどの災害時の救援、がれき・土砂の撤去、家屋の片付け・清掃補助、仮設住宅への引越補助、災害復旧のための募金活動、病院等への移送・送迎、生活物資の提供・運送、被災地の高齢者の話し相手、被災地の子どもの遊び相手、復興の状況に関する情報提供、復興支援イベントの企画・実施、「火の用心」の巡回 など
まちづくり	まちづくりのための活動		道路に花を植える、駅の自転車置き場の整理、都市と農村の交流、地域団体のリーダーとしての活動、村おこし・地域おこしの活動 など
文化・芸能	スポーツ・文化・芸術に関係した活動	スポーツ	スポーツ教室における指導、スポーツ会場の警備、スポーツ大会の運営 など
		社会教育	各種講習会の開催サポート、情報弱者（パソコン）の支援など
		文化・芸術	音楽家・芸術家の育成支援、市民劇団の開催、演劇の鑑賞会の企画、伝統文化の継承と普及 など
その他	その他の活動		生活困窮者への支援、ボランティアのサポート など

実施に当たっての留意事項

- 1 ボランティア体験の内容や参加者募集等の情報発信は、宮崎県ボランティアセンターホームページ「ぶーら・ボ～ラ」を御活用ください。(<http://www.bura-vola.org/>)
- 2 宮崎県社会福祉協議会は県内で実施されたボランティア体験プログラムを報告書として作成し、広く情報公開してまいりますので、市町村社会福祉協議会（ボランティアセンター）においては事業終了後ボランティア体験の様子を別添様式により御報告ください。

なお、報告する場合の参加者数については、ボランティア活動を体験した参加者とそれ以外の関係者の人数がそれぞれ分かるよう集計してください。

御報告いただいた内容は、本会ホームページ、Facebook 上でも公開させていただく場合がありますのであらかじめ御了承ください。



みやざきボランティア活動推進
マスコットキャラクター「ボラみん」

【問合せ先】

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 地域福祉部

地域・ボランティア課（宮崎県ボランティアセンター） 担当：鈴木

〒880-8515 宮崎市原町2番22号 宮崎県福祉総合センター 本館1階

TEL：0985-25-0539 FAX：0985-31-6575

たくさんの御参加、
ありがとうございました。

